



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年1月31日

上場会社名 日糧製パン株式会社 上場取引所 札
コード番号 2218 URL <http://www.nichiryo-pan.co.jp>
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 吉田 勝彦
問合せ先責任者（役職名） 取締役経理本部長（氏名） 那須 英幸 (TEL) 011-851-8188
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2025年3月期第3四半期の業績（2024年4月1日～2024年12月31日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	13,932	2.8	250	△9.8	263	△10.3	163	△12.6
2024年3月期第3四半期	13,554	3.4	277	61.9	293	35.2	186	36.7

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2025年3月期第3四半期	77	93	—	—
2024年3月期第3四半期	89	11	—	—

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	14,533	5,301	36.5
2024年3月期	14,214	5,189	36.5

（参考）自己資本 2025年3月期第3四半期 5,301百万円 2024年3月期 5,189百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年 3 月期	—	—	—	20.00	20.00
2025年 3 月期	—	—	—		
2025年 3 月期 (予想)				15.00	15.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2024年3月期期末配当金の内訳 普通配当 15円00銭 記念配当 5円00銭（創業80周年記念配当）

3. 2025年3月期の業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

(注)表示は、対前期増減率									
	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
通期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
	18,500	2.9	300	9.4	300	3.5	180	△13.1	86.02

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期3Q	2,103,948株	2024年3月期	2,103,948株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	11,349株	2024年3月期	11,199株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年3月期3Q	2,092,669株	2024年3月期3Q	2,093,041株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	P. 2
(1) 当四半期累計期間の経営成績の概況	P. 2
(2) 当四半期累計期間の財政状態の概況	P. 2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	P. 4
(1) 四半期貸借対照表	P. 4
(2) 四半期損益計算書	P. 6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	P. 7
(セグメント情報等の注記)	P. 7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 7
(継続企業の前提に関する注記)	P. 7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	P. 7

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期累計期間の経営成績の概況

当第3四半期累計期間(2024年4月1日～2024年12月31日)における北海道の経済環境は、人流の活発化に伴うインバウンド需要の回復や、雇用・所得環境の改善等により景気は緩やかな回復の動きが見られましたが、原材料価格の高騰や人件費の上昇、為替相場の変動などにより先行き不透明な状況で推移しました。当業界におきましては、物価上昇によりお客様の節約志向が強まる市場環境のなか、原材料価格の上昇やエネルギーコストの高止まりに加え、物流コストや人件費の上昇もあり、厳しい経営環境となりました。

このような情勢下におきまして、当社は、「おいしく、北海道らしく。」の方針と、日々お客様へ安全・安心な製品を安定して供給する使命に基づき、科学的根拠に基づく感染防止対策に取り組みつつ日常業務の着実な遂行に努めてまいりました。また、生産、販売、管理の各部門における業務の見直しや諸経費の抑制に努め、経営基盤の強化に取り組んでまいりました。

製品別の売上状況につきましては、食パン部門は、主力の「絹艶」、「イギリス食パン」等のリニューアルを実施し拡販を図ったほか、バラエティブレッドの「デニッシュローフ」等が伸長し、前年同期並みとなりました。

菓子パン部門は、主力の「北の国のベーカリー」、「ふんわりこっぺW」、「ずっしりデニッシュ」、「もっちり道産米粉」の各シリーズが好調に推移するとともに、「クロワッサンバゲット」シリーズ、「生ホワイトィ」等の新製品の寄与もあり、前年同期の売上を上回りました。

和菓子部門は、単品和菓子「菓彩堂」シリーズや北海道産原料を使用したロングライフ製品「福かまど」シリーズを積極的に拡販するなどして売上の確保に努めましたが、蒸しパンや季節商品が伸び悩み、前年同期の売上を下回りました。

洋菓子部門は、チルドデザート「北海道のあふれるシュークリーム・エクレア」や「カップケーキ」シリーズが寄与したこともあり、前年同期の売上を上回りました。

調理パン・米飯部門は、常温バーガー製品が好調に推移したほか、おにぎり、弁当製品が順調に推移し、前年同期の売上を上回りました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の業績につきましては、売上高は13,932百万円(対前年同期比102.8%)、営業利益は250百万円(対前年同期比90.2%)、経常利益は263百万円(対前年同期比89.7%)、四半期純利益は163百万円(対前年同期比87.4%)となりました。

(2) 当四半期累計期間の財政状態の概況

当第3四半期会計期間末における資産合計は14,533百万円で前事業年度末に対し318百万円増加しました。流動資産は4,922百万円で主に現金及び預金が246百万円、売掛金が97百万円、原材料及び貯蔵品が112百万円増加した結果、前事業年度末に対し400百万円増加しました。固定資産は9,610百万円で主に有形固定資産が33百万円、投資有価証券が12百万円、繰延税金資産が22百万円減少した結果、前事業年度末に対し81百万円の減少となりました。負債合計は9,231百万円で主に支払手形及び買掛金が148百万円、流動負債のその他が72百万円、長期借入金(1年内返済予定含む)が88百万円増加し、賞与引当金が82百万円減少した結果、前事業年度末に対し207百万円増加しました。純資産合計は5,301百万円で主に利益剰余金が121百万円増加し、その他有価証券評価差額金が9百万円減少した結果、前事業年度末に対し111百万円増加しました。

この結果、当第3四半期会計期間末における自己資本比率は36.5%、1株当たりの純資産は2,533円43銭となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しといたしましては、北海道経済はインバウンド需要の増加、雇用・所得環境の改善が進み、景気は緩やかに回復していくことが期待されますが、更なる物価の上昇や金融資本市場の変動により、景気の先行きは不透明な状況が続くことが予想されます。当業界におきましては、物価高によりお客様の節約志向が強まり販売競争が激化する市場環境の中で、カカオ豆や砂糖、米、油脂類、包材等の原材料価格の高騰に加え、エネルギーコスト、物流コスト及び人件費の上昇が見込まれ、今後も経営環境は厳しさを増すものと予測されます。

このような情勢下におきまして、当社は「おいしく、北海道らしく。」の方針のもと、生産・販売が一体となり各部門の小委員会活動を活用して製品施策・営業戦略を着実かつ迅速に実践・実行・実証するとともに、「なぜなぜ分析」を推進して業務の効率化と、安全・安心な職場づくりの両立といった内部管理の充実に取り組みつつ、経営課題に着実に対処し、業績向上に努めてまいります。各種コストが高騰するなか、引き続きお客様へ安全・安心な製品を安定して供給するため、本年1月から、一部の食パン、菓子パン、調理パン、和洋菓子製品の価格改定を実施しました。今後も、品質の向上とともに多様化するお客様のニーズに対応した製品開発を積極的に取り組み、売上向上に努めてまいります。

なお、2025年3月期通期に関する業績予想につきましては、2024年5月14日に公表した内容から変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,539,195	1,785,724
受取手形及び売掛金	2,595,120	2,692,683
商品及び製品	48,725	14,452
仕掛品	27,511	21,359
原材料及び貯蔵品	246,352	358,825
その他	65,730	49,597
貸倒引当金	△79	△58
流動資産合計	4,522,558	4,922,585
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	2,251,016	2,223,052
機械及び装置（純額）	1,474,509	1,485,891
土地	4,662,405	4,662,405
その他（純額）	399,625	382,870
有形固定資産合計	8,787,556	8,754,219
無形固定資産		
その他	62,174	49,354
無形固定資産合計	62,174	49,354
投資その他の資産		
投資有価証券	703,171	690,902
投資不動産（純額）	41,300	41,300
繰延税金資産	81,313	58,649
その他	20,103	19,656
貸倒引当金	△3,627	△3,470
投資その他の資産合計	842,261	807,038
固定資産合計	9,691,992	9,610,611
資産合計	14,214,550	14,533,197

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年 3 月 31 日)	当第 3 四半期会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,110,339	2,258,504
短期借入金	550,000	550,000
1年内返済予定の長期借入金	887,000	701,500
未払法人税等	46,579	49,283
賞与引当金	173,259	90,504
その他	1,412,800	1,484,842
流動負債合計	5,179,978	5,134,634
固定負債		
長期借入金	1,074,500	1,348,500
再評価に係る繰延税金負債	1,190,579	1,190,579
退職給付引当金	1,466,750	1,459,500
役員退職慰労引当金	102,942	88,695
その他	9,950	9,830
固定負債合計	3,844,722	4,097,105
負債合計	9,024,700	9,231,739
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,051,974	1,051,974
利益剰余金	1,084,501	1,205,724
自己株式	△16,064	△16,414
株主資本合計	2,120,411	2,241,284
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	375,097	365,832
土地再評価差額金	2,694,340	2,694,340
評価・換算差額等合計	3,069,438	3,060,173
純資産合計	5,189,849	5,301,457
負債純資産合計	14,214,550	14,533,197

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	13,554,535	13,932,697
売上原価	9,851,417	10,139,068
売上総利益	3,703,117	3,793,628
販売費及び一般管理費		
販売費	2,787,751	2,892,674
一般管理費	637,858	650,560
販売費及び一般管理費合計	3,425,610	3,543,235
営業利益	277,507	250,393
営業外収益		
受取利息	7	89
受取配当金	18,554	20,505
受取賃貸料	6,150	7,281
受取保険金	915	134
その他	7,646	5,448
営業外収益合計	33,275	33,459
営業外費用		
支払利息	17,048	20,362
その他	0	0
営業外費用合計	17,048	20,362
経常利益	293,734	263,490
特別利益		
固定資産売却益	405	642
特別利益合計	405	642
特別損失		
固定資産売却損	20	-
固定資産除却損	9,637	19,954
特別損失合計	9,658	19,954
税引前四半期純利益	284,481	244,178
法人税等	97,970	81,100
四半期純利益	186,511	163,078

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

当社は、食品関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第 3 四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第 3 四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第 3 四半期累計期間 (自 2023年 4 月 1 日 至 2023年12月31日)	当第 3 四半期累計期間 (自 2024年 4 月 1 日 至 2024年12月31日)
減価償却費	358,624千円	422,881千円